

2018
4/21 sat
pm15:00~

但馬牛博物館

T A J I M A U S H I M U S E U M



TAJIMAUSHI
MUSEUM

但馬牛博物館

RENEWAL OPEN!

但馬牛がどうして
オンリー・ワン
なのかを大解剖

世界に誇る“但馬牛”を、もっと楽しく・興味深く!

世界に誇る“但馬牛”のPRをさらに充実するため、但馬牛博物館がいよいよリニューアルオープン!
プロジェクションマッピング、和牛の原点とされる名牛「田尻号」の巨大造形物設置、
「あつた菱」のレプリカの展示、etc...
さらに、但馬牛にまつわる文献などの保存機能を充実させ、
新たな博物館に生まれ変わりました。

エントランスでは
鼻紋スタンプが
押せるよ!



ウェルカムインスタレーション

キッズスペース・入れ替え展示

オンリー・ワンの牛但馬牛

ビックリ! 巨大
但馬牛造形

様々な角度で
アプローチする
展示コーナー!

世界のおこがれ神戸ビーフ



リアル!
剥製展示

但馬牛の魅力に迫るMOVIEで
みんなをお出迎え!



家族で楽しめるプレイコーナー&
入れ替わる企画展!



巨大造形プロジェクション
マッピングで但馬牛を解説!



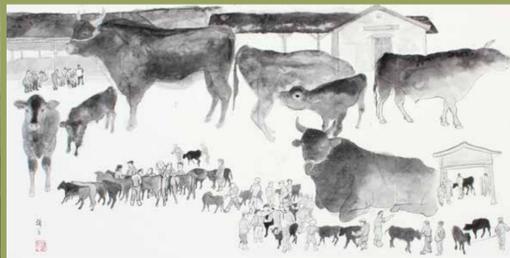
但馬牛・神戸ビーフの
美味しさのヒミツに迫る!

「但馬牛博物館」完成予想図

リニューアルオープン記念企画展

牛と人の暮らし 大山錦子が描く世界

【使役の牛】(運搬用/農耕用)・【戦中の牛】(戦闘機の運搬)・【信仰の牛】・そして近年の【食文化の牛】など、
時代ごとに様々なかたちで人の生活と密接に関わってきた牛。そんな「牛と人の暮らし」について、
但馬牛の造詣も深い画家【大山錦子】が、国内外の牛の飼育地を訪問し、
民俗学的視点で「風俗画」として表現した絵画作品展を開催します。



日時 2018年4月21日(土)~5月6日(日) am9:00 - pm17:00

場所 県立但馬牧場公園内 ビジターハウス

大山 錦子 Kinko Oyama

1938年愛知県生まれ、岐阜県中津川市在住。2017年まで日本漫画協会等に所属。絵巻名種雄牛「安福号」、「スペイン村祭りの牛」等の新聞連載、奥州市牛の博物館にて「大山錦子の世界展」、東京農業大学「食と農」の博物館にて特別展「大山錦子が描く世界」、その他個展等を開催。